

野呂 充
高等司法研究科・教授

【研究】

公刊論文として「墓地・火葬場・納骨堂等の設置の法律問題」(日本不動産学会誌155号)があった。2026年1月刊行予定であった「法治主義と損失補償」(高田敏先生追悼論文集『法治主義から読み解く憲法・行政法 第Ⅱ巻』)は同年5月に刊行された。流域治水・水害リスクにかかる研究プロジェクト(科研費(基盤研究(B)))を研究代表者として遂行した。共著の教科書である『行政法(有斐閣ストゥディア)』を改訂し、第4版を刊行した。ジュリスト臨時増刊『重要判例解説』につき行政法分野の編者を担当した令和6年度版が刊行され、令和7年度版についても同じく行政法分野の編者を担当した(2026年5月刊行)。

【教育】

法科大学院の「公法総合演習1」、「行政救済法E・F」、「行政法基礎」、「公法訴訟」および「連携講義(行政法発展演習)」を担当した。法学研究科の「総合演習(都市法)」、「行政法特殊講義1」を担当した。

【管理運営】

学内委員等として、教育研究評議会評議員、総合評価審査委員会・建設コンサルタント選定委員会委員、歯学部附属病院アドバイザー委員会委員、社会技術共創研究センター兼任教員などを務めた。

部内委員等として、副研究科長(管理運営担当)、計画室員、人事委員長、評価室員、法学会運営委員を務めた。

【社会貢献】

・学会役員として、日本地方自治学会理事を務めた。

・地方公共団体の委員等として、大阪府行政不服審査会会長・第3部会長を務めて18件の案件について部会答申をとりまとめ、また、長岡京市都市計画審議会委員(会長代理)等を務めた。

・地方公共団体の公務員研修(山口県ひとづくり財団、奈良市、香芝市)や、東京弁護士会・2025年度前期弁護士研修講座「令和5年度重要判例解説(行政法)」の講師を務めた。

・その他、総務省近畿管区行政評価局 行政評価業務運営懇談会の構成員として会議に出席し、また、第10回行政不服審査交流会(一般財団法人行政管理研究センター主催・総務省後援)においてコーディネーターを務めた。